

リスクアセスメント & 作業手順書

工事名称	2021年度 東海北陸自動車道 高山管内維持修繕業務		協力会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋棟
工期	令和3年9月13日	～	令和4年3月31日	作成者 中島 強太
作業名称	案内・警戒標識取替工		作業手順書	作成年月日 令和3年9月10日
使用機械 (具体的な名称・ クラスを記す)	トラッククレーン(4tベース車・2.9t吊り)、高所作業車(12m)		協力会社社社確認	自署サイン
使用工具 機器 (大きき太さ等は 具体的な寸法を 記す)	ボルト締付工具、インパクトドライバー、パール、スコップ、測量器、ほうき		元請確認	自署サイン
保護具	ヘルメット、安全靴、脚絆、自発光チョッキ、手袋、安全帯		改正年月日	
免許・資格 等 (免)(技)(特)準 特の区別を記す)	・移動式クレーン・高所作業車運転教育 振動工具取扱・小型移動式クレーン		作業順序	
作業人員 (当作業に関わる役 前と人員を全て記 す)	職長 1人、作業責任者 1人、ユニックオペ 1人、高所オペ 1人		1 準備作業	
	合計 4名		2 取替位置確認	
作業手順	作業責任者(職長)		3 既設標識撤去	
周知会	周知会実施日		4 振削・余剰廻り	
参加者	令和3年9月10日		5 基礎据付	
サイン (記録)	[署名欄]		6 建柱	
	[署名欄]		7 標識板設置	
	[署名欄]		8 後片付け	
	[署名欄]		9	

リスクの見積り	重大性			組み合わせ	リスクの評価	優先度又は実施担当者
	○:軽微 休業4日未満	△:重症 休業4日以上	×:極めて重大 死亡・障害を伴う			
可	○:めったに発生しない (5年に1回程度)	○△	○×	○○	1:極めて小さい	関係者に対策の周知
能	△:時々発生する (1年に1回程度)	△△	△×	○△、△△、×△	2:かなり小さい	関係者に対策の指示
性	×:かなり発生する (6ヶ月に1回程度)	×△	××	△×、×△	3:中程度	職長が確認
				××	4:かなり大きい	工事担当責任者が確認
					5:極めて大きい	十分に訓練をした対策が必要

リスクレベル 5=十分に訓練をした対策が必要 4=工事担当責任者が確認 3=職長が確認 2=関係者に対する対策の指示 1=関係者に対する対策の周知

作業項目	手順	急所	リスクの洗い出し	可能性	重大性	評価点	リスクレベル	リスクの除去・低減のための実施すべき事項の特定(防止対策)
(誰が)	主なステップ	作業のポイント	(予想されるミス・ロス)					
土中基礎								
現地確認(全員)								
	作業箇所確認	危険ポイントの確認						
	周辺安全確認	構造物の確認						
準備作業(全員)								
	ミーティング	健康状態の確認 免許・資格等の確認						
	車両の点検・準備	車両の始業前点検、 工具の確認						機械器具の作動、ワイヤーの点検色を確認する
既設標識撤去(クレーンオペ)	損傷対象物の撤去を指示	埋設ケーブルの確認	埋設ケーブルを切断する	△	△	×△	3	
		対象物撤去を行う	撤去時に作業員と接触する	×	△	×△	4	作業旋回範囲に立ち入らない
掘削・余剰廻り								
	予定深度まで掘削する	作業指示者の合図で行う	作業員とバケットが接触する	×	△	×△	4	作業旋回範囲に立ち入らない
	掘削した土砂をダンプに詰める	作業指示者の合図で行う	作業員とバケットが接触する	×	△	×△	4	作業旋回範囲に立ち入らない
基礎据付(クレーンオペ)								
	基礎にワイヤーを取り付ける	ワイヤーに損傷がないか確認する	ワイヤーが破断する恐れがある	△	△	×△	3	点検されたワイヤーを使用する。点検色に注意
	クレーンで基礎を吊り上げる	作業指示者の合図で行う	基礎が作業員又は構造物に接触する	×	△	×△	4	ふらつかないように基礎下部を手で押さえながら、慎重に作業を行う
建柱(クレーンオペ)								
	クレーンで標識を吊り上げる	作業指示者の合図で行う	標識が作業員又は構造物に接触する	×	△	×△	4	ふらつかないように基礎下部を手で押さえながら、慎重に作業を行う
	コンクリートベースを固定する	標識の向きに注意する	材料運搬中にふらつかないようにする	△	△	×△	3	無理をせず、運搬重量に注意する
標識組み立て(高所オペ)								
	標識と支柱をボルトで固定	締め忘れがないようにする	締め忘れをすと標識が落下する恐れがある	△	△	×△	3	ボルトの締め漏れがないか確認した後、アイマークを確実に行う
後片付け(全員)								
	清掃	路面に土砂・破片等が残っている						ほうき、プロアー等を使用し、施工範囲を清掃する
		落し物・忘れ物						周囲を確認し、忘れ物がないか確認する